

重要道路整備調査事務打合會の開催

日滿支交通體制の確立に順應し、國內陸運能力の昂揚を圖る爲本年度に於て重要道路整備調査費豫算の成立を見たが、内務省は本調査實施の事務を土木出張所に擔當せしめることとし、各土木出張所の工務部長及調査主任者を招集して六月十八日及十九日の二日間に互り重要道路整備調査事務打合會を開催した。

會議は午前九時より本省第二會議室に於て開かれ、先づ成田土木局長から、

「會議の始めに當りまして一言御挨拶を申述べたいと存じます。

東亞新秩序建設の大業が着々と進展するに伴ひまして日滿支間を通ずる綜合的なる交通體制の確立が刻下緊切なる要務となつて參つたのであります。

此の交通體制に即應せんが爲には先づ我國内の現交通網

に對し再檢討の要あるものと信ずるのであります。

殊に現在の道路網に於きましては時局の進展に伴ふ諸産業の急激なる發展に應じ得ない實情にありますので此の際改めて重要道路に關し多方面に互る基礎的調査研究を敢行し恒久的なる道路國策樹立に邁進するの必要を痛感致すのであります。

茲に於きましてか御承知の通り本年度に於て重要道路整備調査費豫算の成立を見たのであります。

此の調査を各位に御依頼するのであります。調査の範圍は頗る廣汎多岐に互るものであり、其の複雑なることは想像に難くないのであります。加ふるに本調査事項中には軍用資源の秘密に該當し其の手續に慎重を要するものも少くありません。従ひまして直接其の衝に當られる各位の御辛苦は眞に大なるものがあらうと御察し致す次第であります。

す。

然し乍ら劃期的なる本調査の重要性に鑑みられ一段の御工夫と御努力を御願ひ致したのであります。

と挨拶があり、次で谷口技監からも挨拶を兼ねて道路行政に關し基本的調査の必要なる所以に付ての説明があつて議事に入つた。

田中道路課長は、

「重要道路整備調査に關しましては本年度に於て五萬圓の豫算が成立致しましたが更に昭和十六年度及十七年度に於て各五萬圓の豫算が取れることになつて居りますので合計十五萬圓を以て三ヶ年繼續して此の調査を實施致すことゝなつて居るのであります。

本調査は現在道路の狀況、交通情勢等に就て行ふばかりでなく、道路運輸の經濟的諸問題に關しても亦綜合的検討を加へやうとするのであります。相當の困難が豫想せれますので是非共各位の御盡力を仰ぎ調査の實施は主として土木出張所に於て之を擔當して頂きたいのであります。

調査期間は三ヶ年に亙りますが本年度に於きましては東

京、大阪間等特に緊急を要する幹線の調査に主力を注ぎ、年度内に相當の實績を擧げたいと考へて居りますので、各位に於かれましては資料の蒐集其の他に關し各府縣、各都市其の他の地方機關と充分の連絡を採られ遺憾なきを期して頂きたいと思ひます。調査費豫算の一部は各出張所に配分致すこととなりますが勿論充分とは申されませんので此の點に關しても各位の特別なる御協力を御願ひ致す次第であります。

と總括的説明を行ひ、左に掲げる重要道路整備調査要綱及同要綱細目に關しては金子第二技術課長及菊地技師から詳細な説明があつて熱心な質疑應答が重ねられ十九日午後四時豫定通り會議を終了した。尙當日出席した工務部長及主任者は左の通りである。

出張所 工務部長 主任者

東京 匹田敏夫 技師 藤芳義男

横濱 阿部清紀 技手 藤代源作

仙臺 三島卯四郎 技手 長井熊吉
 新潟 山田三郎 〃 小西重保
 名古屋 千田正重 〃 後藤宗夫
 大阪 大島太郎 技師 大串滿馬
 神戸 小野龍一 〃 中島武
 下關 鮫島茂 技手 田村麻三

重要道路整備調査要綱

一 本調査ノ目的

東亞新秩序建設ノ大業着々トシテ進展スル所、東亞經濟圈創設ノ樞軸トシテ日滿支交通體制ノ確立ハ刻下緊切ノ要務ナリ、而シテ之ガ爲ニハ綜合的的交通政策ノ下ニ三國ニ於ケル各種交通機關ノ整備擴充ヲ圖リ併セテ相互連絡施設ヲ完備セシムベキハ論ヲ俟タザルモ、就中日滿支經濟提携ノ指導的地位ニ在ル我國ニ於テ其ノ陸運能力ノ昂揚ヲ圖ルコトヲ要スルモノトス

然ルニ我國陸上運輸機關ノ大宗タル道路ノ現状ハ大都市及其ノ附近ニ於テ稍々改良ノ實績見ルベキモノアルノ外、

殆ンド未改良ニ屬シ、近時諸産業ノ急速ナル進展ニ基ツク高速度交通ノ需要ニ對應シ得ザルノミナラズ、交通量ノ激増ハ將ニ道路交通ノ混亂ヲ招來セントスルノ實情ニ在リ、我國道路ノ斯ノ如キ現状ニ鑑ミ、又將來ヲ慮ルトキ、今ヤ改メテ重要道路整備ニ關スル基礎的調査研究ノ必要ヲ痛感スル所以ナリ

茲ニ於テカ本調査ノ目的トスル所ハ、道路ニ關スル各種ノ資料ヲ蒐集シ、輸送上ノ諸問題ニ關シテモ多角的研究ヲ遂ゲ、以テ國內重要道路網路線ニ付再檢討ヲ加へ、改良ノ順序方策ニ付テモ亦之ヲ再吟味シ恒久的的道路國策ノ樹立ニ資セントスルモノナリ、

二 調査項目

(一) 道路及道路交通ニ關スル調査

現國道府縣道中重要路線ト認メラルモノニ付左ノ各項ヲ調査ス

(イ) 現況

(ロ) 交通情勢

(一) 沿道情況

(二) 現道ノ構造ト輸送能力ノ檢討

(三) 道路輸送ニ關スル調査

現在道路ニ付物資輸送ノ狀況ヲ調査シ、又將來ノ移動物資ノ推定資料ヲ得ル爲左ノ各項ヲ調査ス

(イ) 重要地點ノ調査

a 消費物資

b 生産物資

c 人口ノ變化ノ趨勢

(ロ) 主要工場ノ調査

(ハ) 物資移動ノ調査

a 道路輸送狀況ノ觀側調査

b 自動車ノ個別調査

c 他ノ交通機關ニ依ル輸送ノ調査

d 商工會議所、諸組合其ノ他ノ機關ノ資料ニ依ル

調査

e 各地自動車運輸業者トノ座談會開催ニ依ル調査

(三) 輸送ノ經濟的實狀調査

主要物資ヲ選定シ、左ノ各項ヲ調査ス

(イ) 物資輸送費ノ實狀調査

(ロ) 物資輸送所要時間ノ調査

(ハ) 物價ト運輸費トノ關係及價格ト運輸費トノ關係

(ニ) 道路輸送經濟限界ノ調査

(四) 道路構造ノ研究

現在並ニ將來ノ自動車ニ付檢討ノ上將來ノ道路構造ヲ調査研究ス

(イ) 自動車ノ性能ト道路構造ノ研究

(ロ) 路線ノ重要性ト道路構造ノ研究

(五) 自動車ノ燃料問題ノ檢討

燃料國策ト自動車運輸トノ問題ヲ調査檢討ス

(六) 道路國策ノ財政的檢討

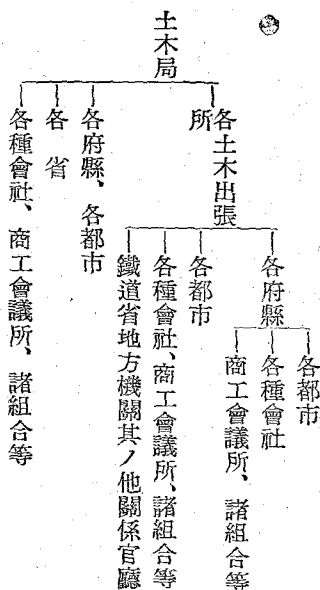
道路費財源ノ問題、道路運輸ノ經濟的問題、燃料問題及

自動車保有量問題等ニ關シ綜合的檢討ヲ爲ス

(七) 道路計畫ニ關スル意見

三 調査方法

(一) 連絡方法



(二) 調査期間

(イ) 第一期ヲ八月ヨリ一月マデ 六ヶ月

(ロ) 第二期ヲ二月ヨリ七月マデ 六ヶ月

(ハ) 連續的ナルモノハ一ヶ月單位トス

(ニ) 既成ノ資料蒐集ハ十月末マデニ第一回ノ報告ヲ爲ス

重要道路整備調査要綱細目

(一) 道路及道路交通ニ關スル調査

重要路線ヲ左ノ通ニ暫定ス

東京—大阪

下關—福岡

大阪—下關

東京—新潟

名古屋—敦賀

大阪—舞鶴

其ノ他ノ國道中重要ト認メラルモノ

府縣道中前各路線ニ密接關係アルモノ及特ニ重要ト認メラルモノ

(イ) 現況調査

別紙「重要路線現況調査方式」ニ依リ重要路線ノ現況

ニ基ツキ幅員、線形、勾配、路面、他ノ道路及鐵道ト

ノ交叉、其ノ他必要ナル事項ヲ圖示スルモノトス

(ロ) 交通情勢調査

別紙「重要路線交通情勢調査方式」ニ依リ重要路線及

枝線ノ一部ニ付左記各項ヲ調査スルモノトス

a 交通量

交通種類ヲ乗用自動車類、貨物自動車類、自轉車類、低速車類及歩行者ニ大別シ觀測又ハ既往ノ資料ニ依リ交通量ヲ圖示ス

b 交通量増加ノ趨勢

既往ノ交通情勢調査資料ニ依リ重要ナル交通地點ニ於ケル交通量増加ノ趨勢ヲ圖表ニ示ス

c 貨物自動車使用ノ狀況

沿線ノ主要ナル地點(自動車ノ相當臺數ヲ保有セル地點)ニ付貨物自動車ノ活動狀況ヲ調査ス、例ヘバ、一日走行料、燃料消費量、自動車命數、タイヤ命數、運賃率(以上何レモ平均値)、活動範圍ノ概要等

d 長距離輸送交通ノ狀況

前項ノ中特ニ長距離ノモノニ付輸送距離ト所要時間、地域的ニ速度、燃料消費量其ノ他ノ運轉條件ヲ調査ス

(一) 沿道情況調査

説 苑

別紙「重要路線沿道情況調査方式」ニ依リ重要路線ノ勢力圏内ニ於ケル左記各項ヲ調査スルモノトス

a 人家並ニ人口分布ノ狀況

b 沿道利用ノ狀況

c 工場分布ノ狀況

d 他ノ交通機關ノ狀況

e 軍施設其ノ他重要施設ノ所在

f 自動車分布ノ狀況

g 沿道ノ土地狀況(將來ノ開發、利用ニ關聯シテ)

尙各項トモ現況ト共ニ將來ノ豫想資料ヲ可及的蒐集スルモノトス

(二) 現道ノ構造ト輸送能力ノ檢討

「道路ノ構造ト利用ノ狀況」ヲ現ハス圖表ヲ作製シ、現狀ニ於ケル輸送能力(特ニ速度ヲ重視シテ)ヲ檢討シ、將來ノ輸送並ニ沿道利用ニ對シテ適當ナル道路構造ニ關スル資料ヲ求ムルモノトス

(三) 道路輸送ニ關スル調査

(イ) 重要地點ノ調査

重要路線ノ勢力圏内ニ於ケル重要地點トシテ左ノ諸點ヲ暫定シ消費物資、生産物資及人口變化ノ趨勢ニ付調査スルモノトス

東京、川崎、横濱、平塚、小田原、沼津、富士川下流、清水、静岡、濱松、豊橋、岡崎、名古屋、四日市、大津、京都、大阪、一宮、岐阜、大垣、長濱、彦根、敦賀、西ノ宮、尼ヶ崎、神戸、明石、加古川下流、姫路、揖保川下流、千種川下流、岡山、倉敷、玉島、福山、尾ノ道、三原、廣島、岩國、徳山、防府、宇部、小野田、下關、門司、小倉、八幡、戸畑、若松、折尾、福岡、大宮、熊谷、高崎、前橋、長岡、新潟、青森、仙臺、秋田、平、舞鶴地方

(ロ) 主要工場ノ調査

重要路線ノ勢力圏内ニ於ケル主要工場並ニ將來計畫アル主要工場ニ付別紙調査票記載事項ヲ調査記入スルモノトス

(ハ) 物資移動ノ調査

a 道路輸送狀況ノ觀測調査

左記箇所ニ觀測點ヲ設ケ貨物自動車ヲ停止ノ上別紙調査票記載事項ヲ調査記入スルモノトス

1 重要地點ノ周圍

2 重要路線上ノ必要ト認めララルル箇所

3 重要路線ノ枝線上ニテ分岐點ニ近キ箇所

b 自動車ノ個別調査

別紙ノ如キ調査票ヲ配布シ自動車長距離輸送ニ付個別ニ調査記入ノ上申告セシムルモノトス

c 他ノ交通機關ニ依ル輸送ノ調査

1 主要港灣ニ於ケル資料ニ依ル調査

主要港灣ニ於ケル貨物集散狀況ヲ各港ノ資料ニ依

リ別紙調査票ニ記入スルモノトス

2 主要驛ニ於ケル資料ニ依ル調査

主要驛ニ於ケル主要貨物發着狀況ヲ各驛ノ資料ニ

依リ別紙調査票ニ記入スルモノトス

d 商工會議所、諸組合其ノ他ノ機關ノ資料ニ依ル調査

e 各地自動車運輸業者トノ座談會開催ニ依ル調査